

# 広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611 [代表]

## 人口

—— 6月30日現在 ——

人口 9,980人男… 4,806人  
女… 5,174人

世帯数 …………… 2,623

転入 75 出生 10

転出 26 死亡 4



としておくと役立ちます

第180号 8月1日  
昭和49年

### おもな内容

- 山津波、無残なツメ跡…………… (2/3)
- 年々上昇する国保の医療費…………… (4)
- 新就業者研修の参加者にアンケート…………… (5)
- 楽しい花火の季節(大人も一緒に)…………… (6)
- 高森その歴史・みんなの説法…………… (7)
- みんながつくる町民のひろば…………… (9)

## 寸断された高森峠

の要所であり、また九十九曲りで知られた景勝の地でもあるだけに一日も早い復旧が望まれます。

七月十六日日本町周辺を襲った未曾有の集中豪雨は、二人の犠牲者と七億七千万円にのぼる甚大な被害をもたらした。町民は自然の猛威をまざまざと見せつけられました。

山津波で倒壊した民家や田畑の流出とともに高森峠も山崩れ、欠壊によって寸断され、致命的な打撃を受けました。国道は路肩をえぐられ、立木や岩石だらけの山崩れがむき出しになり、無残なツメ跡を残したままになっており、ひどい惨状です。南阿蘇きつての交通



|         |       |         |
|---------|-------|---------|
| ▷ 8月4日  | 藤本 医院 | 南阿⑦0020 |
| ▷ 8月11日 | 平田 医院 | 高森②0216 |
| ▷ 8月18日 | 馬原 医院 | 高森②0646 |
| ▷ 8月25日 | 東 医院  | 高森②0309 |

## 未曾有の集中豪雨 本町に猛威

# 山津波 無残なツメ跡

## 母子二人の犠牲者も

被害総額は七億円以上 高森峠は致命的打撃

七月十六日から十七日にかけて高森町は集中豪雨に襲われ、各地区で被害が続出、家屋倒壊や田畑の埋没、道路の決壊が相つぎ被害総額は七月二十一日現在で七億七千万

四百八十一万に達しました。町では大雨洪水警報の発令と同時に災害待機要員を召集して、断続的に降り続く大雨の中で警戒にあたりました。十六日夜は二時間

決壊するなどズバズバになり、交通が途絶しました。この雨で高森地区の低地帯は排水溝から水があふれ、目抜き通りが一瞬に大川となつて十七戸が床上浸水、百二十

余戸が床下浸水となりました。とくにひどかったのは山ぞいの村山、上在、南在の三地区で、山津波が発生、大きな石や土砂、流木が民家や田畑を襲いました。この豪雨で上在の石材工、松本等さん(四〇)の家族四人は避難の途中、濁流に押し流されて生き埋めとなり、奥さんのふみ子さん(三三)と長女の優美子さん(二二)の二人が亡くなりました。

一方、大半の舗装を終えたばかりの高森峠の国道二六五号線は、二層もある岩石や土砂が路上を埋めつくし、復旧作業を困難にしています。また、町内の農作物とくに、米、タバコ、そ菜、立木などの被害は推計三億円を超え、農家に痛烈な打撃を与えました。

〈災害復旧に努力〉

このため、町では七月二十二日に町議会の全体協議会を開き、こんこの災害復旧に全力をあげることを確認しました。また、県議会の建設委員会も去る七月二十二日に来町、岩下町長らの陳情を受けたあと現地を視察しました。

現在、県では本町役場内に南阿蘇地域の災害復旧対策現地指導本部を設け、被災各町村からの復旧についての要望集約や調整、指導業務を行っています。

側溝の排水があふれ高森中央の国道はまるで大川(16日21時ごろ)



流された畑地にぼろ然と立つ老人(上在地区で)



住宅のまわりには山から押し流された大きな岩がゴロゴロ (上在地区で)



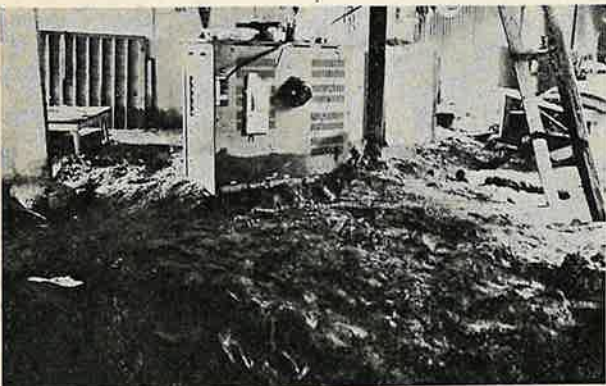
高森峠の国道も大打撃(3合目付近)



せつかくの舗装も豪雨の影響で月世界のように(冬野の中坂登り口で)



国道325号線の猿丸一柳谷間は暗きょうが流されて車も通行止め



山津波に襲われた上在の松本さん宅

### お見舞とお礼

このたびの集中豪雨で災害を受けられました町民の皆様、心からお見舞い申し上げます。

また、災害復旧のご奉仕や本町にお見舞いをいただき厚くお礼申し上げます。

高森町長 岩下八束  
町議会議長 松田富男

## 「安易な受診」やめよう

### 年々上昇する国保の医療費

#### 保険財政を大きく圧迫

年々上昇を続ける医療費が国民健康保険財政を圧迫しています。国民健康保険の運営は、国の補助金（約四十五割）と、皆さんから納めていただく国民健康保険税で運営されていますが、医療費が高くなると国民健康保険税を上げなくてはなりません。

下図で示すとおり、本町の医療費は四十七、四十八年度と大きな上昇を見せ、本年度当初では、すでに昨年同期の二倍に達しました。本町では、被保険者の税負担を少しでも軽くするため最善の努力をしましたが、本年二月一日から

医療費が改訂（平均十七・五割値上げ）されたことや、老人医療の十割給付、高額医療費支給制度の実施、助産費支給額の引上げなど給付の改善を図ったため、やむなく本年度は前年度に対する五十割（一世帯平均二万九千八百六十七円）の増税を行いました。

しかし、現在の医療費の上昇を見ますと、予想をはるかに越え、今の状態のままですと、年度当初の国民健康保険税ではまかないきれず、年度内に再度の値上げが必要で、

こんご大幅な増税を押えるため、

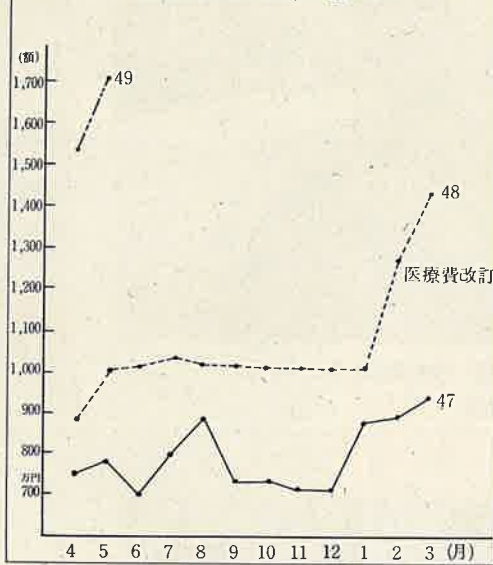
にも、被保険者の皆さんが国保財政の運営に十分ご理解いただき、次の事項にご協力ください。

- 深夜、休日、時間外の受診、往診をできるだけ避ける。
- 病気になる前の治療より、かか

る前に十分な予防をする。

- 病気の早期発見につとめ、病気になる前から早期治療を行う。
- 一度、選んだ医師を信頼する。
- 薬や注射を盲信しない。

医療費(町負担)の動向



## 「台風・水害の被災者には」 「免税などの救済措置」

台風のシーズンがやってきました。この季節には、暴風や大雨による被害が起ころがちです。このような災害にあつたときは、税金の面でもいろいろな救済方法が用意されていることを思い出してください。

たとえば、水害にあい、住宅や家財に所得金額の一割以上にあたる金額の損害を受けた場合、あるいは年四百万円以下の所得の人が住宅や家財の半分以上にあたる損害を受けた場合、このようなときには被害の状況に応じて所得税が免除になったり、または軽減になったりします。

また、災害のために税金を一度に納めることができないときは、原則として一年以内の間、納めるのを延ばすことができます。

この制度を利用するときは阿蘇税務署、または役場税務課でご相談ください。

## きれいな町づくりへ

### 草部北 4Hクが一斉消毒

「蚊とハエのいない町づくりを推進しよう」と高森町4Hクラブ草部北支部（二子石武範支部長）では、毎年一回、草部北地域の一斉消毒の労力奉仕を続けていますが、ことしも七月二日の

農休日を利用して高尾野、中村、赤羽根など各部落をくまなく消毒しました。

同地区では伝染病の多発期に入る六月ごろから、町が助成した消毒薬品（乳剤）を購入して、各戸

が思い思いに消毒をしていきましたが、これでは部分的な効果しかあがらないと、同支部の若者たちが一斉消毒の労力奉仕をかってでたものです。

この日は午前八時に動力噴霧器を持って草部北農協前に集合、四個班を編成したあと、自家用車に分乗して蚊、ハエの発生源である下水溝、排水路、ごみ捨て場などを一日がかりで消毒しました。



町の「新卒産業就業者研修会」が去る五月下旬に実施されましたが、この研修に参加した若者二十二人を対象に生活意識や将来の結婚感についてアンケート調査をしましたので、その結果をお知らせしましょう。

まず、いまの職業に満足しているか、の問いに対しては、満足、あるいは、ほぼ満足と答えた人がほとんどを占めた反面、仕事上でなんらかの悩みを持つ若者が二割も見られました。

このほか、結婚問題については、相手を自分で見つけると答えた人が圧倒的に多く、結婚式は婚姻届けにサインするだけなどの簡素な形式を望む人もかなりいました。アンケートの主な内容は次のとおりです。

◆ ◆ ◆

▼あなたは今の職業に満足していますか。

満足している 三一・八  
満足とまでいかないが一応 六三・六  
満足していない 〇  
いい職業があったらすぐにでもかわりたい 四・六  
生活上で悩みがあれば、それはどんなことですか。

生活にはりがない 四・五  
仕事の関係で 二二・七  
経済的な問題で 四・六  
その他 二七・三  
四〇・九

## 「今の職業に満足」が大半 新就業者研修の参加者にアンケート

### 「結婚の相手は自分で」

▼一カ月の平均預金額は――

一千元以下 一三・六  
一千元から六千元 一八・二  
七千元以上 三一・八

▼あなたはいつになったら結婚しようと思っていますか。

二十歳から二十四歳 二二・四  
二十五歳から三十歳 二二・七  
三十一歳以上 九・一

▼結婚の相手はどんな職業の人を望みますか。

農業 一三・六  
サラリーマン 一三・六  
商業 九・一  
別に問わない 六三・六

▼親の老後の扶養をどう思いますか。

扶養する 五四・六  
生活に余裕があれば一三・六  
将来の夫（妻）と相談して 二二・七  
無回答 九・一

▼高森町の将来について考えることがありますか。

よく考える 三一・八  
最近少し考えた 二七・三  
これから考えてみたい 三六・四  
若いのので考えない 四・五

▼町を発展させるためには、どんな施策が必要だと思いますか

農業を基本に 三六・四  
観光開発を主に 四・五  
企業誘致をすすめて 一三・六  
現在のままでよい 四・六

## 外人剣士が高森へ座禅修業

日本古来の弓道修練のため来熊中の外人剣士二人が、本町で座禅の修業をしたいと、ひょっこり役場を訪れました。

米国カリフォルニア州サンノゼ大学教授ベンジャミン・ハザードさん（右）と同州サンロス市サンクルーズ特殊学校教師ウイリ



アム・ブンチンさん（三）。ハザードさんは日本、東洋歴史の研究家。

とくに剣道は、三十年近く腕を磨いたという、六段剣士。一方ブンチンさんもハザードさんの剣友で米国剣道連盟三段、日本のヨロイを研究している古武道愛好家です。二人は六月末日、熊本市の洗心館道場で弓道の手ほどきを受けたあと、この機会に本町の含蔵寺で座禅を勉強したいと来町したものです。

同寺には二泊。本田住職のもとで座禅と弓道を修業する一方、高森小学校にも出かけ、児童を相手に剣術を教えるなど、強行軍の日程を消化して帰りました。

写真は梅林館弓道場で練習する二人。

## 高森ライオンズが

### 花いっぱい運動

社会奉仕で地域に貢献している高森ライオンズクラブ（菅田守蔵会長）二十五人は、このほど柏塚前から両併入口の国道三二五号線両側にコスモスのタネをまき花いっぱい運動を繰り広げました。

この沿道は見通しのいい直線コ



菊池重朝が死んで十年後、菊池氏は家人の間にもめごとがあり、後継ぎに阿蘇家から阿蘇惟長が大宮司職を弟惟豊にゆずり、菊池氏に入って菊池武経と呼んだが、これは大友義鑑の指図といわれている。しかし、武経は失政から六年にして家臣に追われ、大友、菊池阿氏の親族にあたる託磨武安の子武包が迎えられたが、長続きせず肥後の守護に大友義鑑の子、義鎮宗麟の弟、重治が迎えられ菊池義

## 阿蘇家の内紛と大友氏

### 高森その歴史

<17>

執筆 者

今村俊男

武と称した。時に永正十七年（一五二〇年）で菊池の正系は絶えた。菊池から追われた武経は島津氏をたより薩摩に逃れ、その力を借りて大宮司職を奪い返すために弟の惟豊を攻めたので、惟豊は矢部から日向の鞍岡（五ヶ瀬町）に逃れた。惟長（菊池武経）はその子惟前（これさき）と共に矢部に入り惟前を大宮司職につけたが、この惟豊を鞍岡に迎え忠勤を励んだのが甲斐親宜である。

親宜は菊池氏の後えいで草部の社倉、岩神の城主であり、四年後には惟豊を奉じて矢部を攻めたので惟長、惟前は敗れて再び薩摩に走った。また惟長は島津と親しかった相良氏を頼り八代にいったが天文六年、堅志団（下益城郡中央村）で波乱の一生を終えた。惟豊は親宜の戦功を賞し、御船城を与えたが、その子親直が阿蘇家の忠臣として有名な甲斐宗運である。大友宗麟（義鎮）はキリスト教を信じた秀れた大名で、天文十八年（一五四九年）には肥後に入

入門して間もない四人の比丘（仏門に入った男）は木陰で、この世の中で一番楽しいことは何だろうと雑談に花を咲かせました。

A 「春は花が咲き乱れ、蝶は舞い、鳥は空高くさえずる。こんな時、気の向くまま山野を歩くことだね」

B 「親せきや知人、とくに、わんぱく時代の幼なじみが寄り集り久し振りに一杯飲みながら昔の思い出話や未来の夢を語り合う、これが一番だね」

C 「土蔵一杯に金銀財宝を持

## みんなの説法

真の楽しみとは

世話されることを思えば体がわくわくするではないか

この話を聞いた釈尊は、次のように批判しました。「お前達の主張はみんな間違っている。いづれも真の楽しみではない。花咲き、鳥歌う春も一時的。秋となり冬がくれば、万物みな落

莫としてなりを潜めてしまう。親せき、故旧が集まって話に花を咲かせても、やがてみんな別れてしまふ、金銀を山と積んでぜいたくしても、情欲にふけてみても、やがて、それらは苦しみ、愛憎のもとだ。心を無為の境において名利を求めず、ただ覚を求めて、これを真の楽しみとするところにこそ兄弟としての面目があるのだ」と。

【寸註】 經典の中に「妻子も珍宝も王位も命終の時に臨んでは一つとして随う者なし」と説かれています。人生を真に朗らかに過そうと思ふなら、まず、心の安定を得ることです。

（野尻生）

（野尻生）



## 楽しい花火の季節

### 大人も一緒に安全な場所で

雨あがりの夕暮れ、うっとうしさを払いのけたい気持ちで楽しむ花火遊び。そんな季節がやってきました。これから暑さが一段と厳しくなるとまた、涼を求めて花火遊びは盛んになります。だが楽しいはずの遊びも、取り扱い方を間違えると、と

の持ち手のあるものは、何本もまとめて火をつけないれば安全ですが、男の子の好む、高くシューと飛びあがるロケットなど筒物などは十分な注意が必要です。

昨年、県内で起った花火事故のうち人がケガをしたのが一件、火災が一件。ケガでは花火をほぐしてビンに詰め、点火したため爆発して手や顔に大ケガをしています。指がふっ飛んだという事故例もこれまでには起きています。

そこで、次の花火遊びの注意九カ条をぜひ守って遊ぶよう、子供さんたちを指導してください。

①説明書通りにやる ②燃えやすい物のある場所を避け、筒物は人や家に向けない ③おとなと一緒にやる ④風の強い日はしない ⑤水を用意しておく ⑥たくさん花火に一度に火をつけない ⑦筒物花火は途中で火が消えても筒をのぞかない ⑧花火をポケットに入れない ⑨花火をほぐして遊ばない。

花火を楽しむ子供たち

## 高森町が善戦 見事二位入賞

郡総合青年祭

第十六回阿蘇郡総合青年祭（郡青年団協議会、高森町教育委員会など主催）が六月三十日高森中、高の二会場で行われました。



郡内の各青年団が、スポーツ競技を通じて友好を深めようと毎年開いているもので、十町村の青年団の代表選手約五百人が参加、男女合わせて十四種目の予選、決勝に元気づけたい若人の力と技をぶつけました。各町村とも応援団を練り出して応援合戦もにぎやかに競技を展開、町村対抗の総合では阿蘇町が優勝、高森町は二位に入賞しました。おもな競技結果は次のとおりです。

- 【団体】 ヲソフト（男子）①一の宮②長陽③ソフド（女子）①阿蘇②一の宮③マバレー（男子）①阿蘇②西原③高森④マバレー（女子）①小国②西原③高森
- 【個人】 ヲ百①浜田昭男（高森）②内田孝昭（阿蘇）③千五百①二子石三治（高森）②竹内辰三（高森）③五千①二子石三治（高森）②島田久幸（蘇陽）③竹内辰三（

## 伝統の「山引き」盛大に

17・18日 町民の祭り「風鎮祭」

町民の心をわきたたせる町恒例の「風鎮祭」が、ことしも町、および商工会共催で八月十七日、十八日の両日盛大にくりひろげられます。

風鎮祭は別名「山引き」とも呼ばれているように、町内各組の工夫された「造り物」は、県内外の

午前十時ごろから町内の子供の手踊り、午後は造り物の出品審査、婦人会による「山引き踊り」や青年団の「にわか」それに納涼花火大会などがある予定です。

十八日午前八時から高森阿蘇神社で五穀豊じょうを祈願、神事のあと、各町内、商工会などの仮装行列が繰り出され、午後一時から中央仮設舞台で自衛隊の音楽演奏。このあと造り物のパレード「山引き」で祭りを盛り上げます。

## タバコを買うときは町内で

多く戦功を励み、忠貞をなす、依え領知四百五十丁を与え、当城に居らしむ。大永六年、惟豊の下知に依り益城郡御船に移れりと言う其後城主野尻刑部少輔也、刑部が先祖は足利又太郎忠綱と言うとあり、社倉城も親宜の居城址という。

親直（宗運）の弟甲斐將鑑親成（甲佐勝山城主）の墓が田原の河内にあり「大神朝臣惟房墓」と銘があるが、惟房は親成の偽名といわれている。また、その子堅物重次の居城が草部の中原城（後城主工藤常陸守）といわれ、その碑も

どこに行っても買えるタバコですが、もし、あなたが町内でハイライト一箱（二十本）を買えば、タバコ消費税として十五円六十銭が町の収入となります。町外へお出かけのさいは、必ず高森町でタバコを求めてから出かけるようにしましょう。

## 老人クが高森小にゾウキン贈る

高森）マ一万①二子石信一（高森）②徳丸和也（高森）

大字高森の清山会（田上重俊会長）と、あさひ会（後藤貞夏会長）の老人クラブは、このほど高森小学校を訪れ、手縫いのゾウキン二百五十枚を贈りました。

「日ごろから社会のため少しでもお役に立ちたいと縫ったものです」と両会長。会員たちが余暇をみつめて五枚、十枚と縫って持ち寄ったものが大部分ですが、なかには一人で二十枚近く縫ったお年寄りもありました。同小学校では、さっそく各学級に配り、児童たちに老人クラブの善意を伝えました。

# お知らせ

## 簡保の融資施設 写真コンテスト

簡保加入者協会では、昨年引き続き第六回「簡保の資金」写真コンクールを実施しています。ふるって応募ください。

〔テーマ〕 簡保資金融資施設（学校、公園、公営住宅、道路施設など）を題材とした明るい作品（サイズ） 白黒は四ツ切。カラーはスライド三十五以上、いずれも単写真に限りません。

〔作品の受付〕 九月十四日まで  
もよりの郵便局の保険窓口へ。  
※くわしいことは郵便局の保険係におたずねください。

## 税の作文募集

阿蘇税務署では、中学生の皆さんを対象に税の作文を募集しています。

◇テーマ 税についてなら、なんでも結構です。たとえば、マ税についての話を聞いてあなたが考えること。マ税金について学校などで教わったこと。マ私たちのくらしと税金について考えること。

## 事業所別の無事故 無違反競技を実施

夏の交通事故防止運動の一環として、七月十一日から九月十日にかけて無事故無違反コンクール（高森署、阿蘇南部交通安全協会、阿蘇南部交通安全運転管理者等協議会主催）が行われます。

これはドライバーの皆さんに道路交通法をよく守ってもらい、交通違反や交通事故を起さないように車を運転してもらおうというものです。競技方法は交通安全協会各支部、各事業所単位で次の点数制で競われます。

酒酔い二百点、酒気帯び百点、無免許五十点、速度違反五十点、その他の違反二十点、警告書十取消し二十点、免許九十日以上百五十点、同三十日以下五十点、重傷二百点、同三十日以下五十点、重傷二百点

## 参議院選挙の投票結果

さる7月7日に行われた参議院議員選挙は、無事に終わりました。各候補者の得票については、テレビ、新聞等で報じられたとおりですが、高森町の投票率は80.6%と、参議院の選挙ではいままでにない高い投票率を示しました。しかし、この数字も郡全体の平均より2.7%下回っていますので、今後の選挙では絶対棄権されないようにお願いします。

＜高森町選挙管理委員会＞

| 選挙当日の有権者数 |       |        | 投票者数   |       | 棄権者数   |   |
|-----------|-------|--------|--------|-------|--------|---|
| 男         | 女     | 計      | 人      | 人     | 人      | 人 |
| 3,077     | 3,558 | 6,635  | 5,348  | 1,287 |        |   |
| 投票区       |       | 投票率    | 投票区    |       | 投票率    |   |
| 第1投票区     |       | 76.68% | 第10投票区 |       | 80.63% |   |
| 第2 "      |       | 83.01  | 第11 "  |       | 78.27  |   |
| 第3 "      |       | 81.38  | 第12 "  |       | 75.66  |   |
| 第4 "      |       | 74.47  | 第13 "  |       | 73.56  |   |
| 第5 "      |       | 78.34  | 第14 "  |       | 68.84  |   |
| 第6 "      |       | 76.92  | 第15 "  |       | 73.91  |   |
| 第7 "      |       | 78.42  | 第16 "  |       | 83.65  |   |
| 第8 "      |       | 84.65  | 第17 "  |       | 81.08  |   |
| 第9 "      |       | 88.05  | 計      |       | 80.60  |   |

### 投票率の比較

|     | 男      | 女      | 計      |
|-----|--------|--------|--------|
| 高森町 | 82.16% | 79.26% | 80.60% |
| 阿蘇郡 | 83.46  | 82.07  | 82.72  |

軽傷百点、物損事故五十点。なお、飲酒、死亡、ひき逃げ事故を起したり、酒酔い違反（二人以上）をした支部（事業所）は失格になります。

## 老人医療費支給 制度の一部改正

これまで、老人医療費支給対象者は、医療機関（病院等）の窓口で、保険証、老人医療費受給者証、老人医療費請求書を提示すれば医療費は無料となっていました。五月から国民健康保険加入者は、老人医療請求書がいらなくなりました。

した。社会保険、その他については従来どおりです。なお、医療機関の窓口では必ず老人医療費受給者証と被保険者証を提示してください。

## 年金の納付記 録確認しよう

八月は国民年金保険料の納付記録を確認する月です。保険料を納め忘れたり、出稼ぎで一時資格をなくし、一定の受給資格を失った人もいます。この機会に役場の窓口で年金の納付記録を確認してください。

## 自賠責保険の 加入確認よう

自家用車協会高森支部（吉良茂会長）では、自動車損害賠償責任保険の契約切れになっている町内の無保険車をなくすため「無保険者監視制度」を実施中です。

これは、軽自動車などで車検切りの車を運転している人があつたをたないからです。強制保険の未加入者は、至急もよりの保険代理店等で加入手続きをすすめてください。

## みんながつくる町民のひろば



このらん「声」はみなさんのページです。よりよい高森を築くために建設的な意見をよせください。

## 休暇村の早期実現を願う

横町 森川末広(60)

国民休暇村が高森に実現すること、こんごの町の発展に大きな影響をもたらすことはいまでもありません。国道の改良工事も高千穂線の延長も、休暇村の実現いかんて利用度が変わってきます。幸い認可も本決りとなるもようです。それに、なんといつても今日

## 寄稿

農村婦人は一概に服装も化粧も地味である。地味すぎるほど地味といつてよい。これは農業が労働力を伴う条件によって、非常に左右されていることに一因があるようである。終日の忙がしきは、身だしなみ、化粧などの時間を都市婦人に比べて縁の薄い存在にしよう。しかし、このような職業的条件だけで解決できない違った要素が

## 農村婦人よ若く

上色見

甲 生

魅力なき農村婦人。嫁のきてがないと言われる農村の現状。以上のうなことにも大きな一因を見出すような気がする。農村婦人よ若返るべし。

## 奥さまインタビュー

高森下町 山村信子さん(25)

西蓮寺の山村法雄さん(七)の奥さん信子さんを同寺の自宅にお訪ねしました。

◇まず、出身地と結婚のきっかけなどから「私の実家は小国町の善正寺というお寺です。結婚は縁続きになる町収入役、内田さんご夫妻のお世話。一の宮の親せきの保育園で保母を手伝っていたところに突然お見合いの話でビックリしました。」

## 風鎮祭の造り物に感心

◇「高森に住まわれてのご感想は「結婚と同時に仏教婦人会のお世話をするようになったのですが、会員の顔はおろか所もわからず途方に暮れたことがありました。そんな時、周囲の人たちが親切で、ほんとうに助かりました。町の方々は純朴で人情も厚く心からお付き合いができてます」

◇「二人目のお子さんとも間近かのようにですが「八月九日が予定日です。最初が男だったので今度はやはり女の子がほしいですね」

◇「ところで、このたびの集中豪雨で被害は「幸いにもありませんでした。高森のような川のない町にも水害が起きるから自然は全く恐ろしいものです。これを機会にわが家もさっそく防災点検をやり直しました。

◇「やがて風鎮祭ですが「祭りはいくつになってもいいですね。人が大勢集まるし、アメ、スルメの露店、陶器やおもちゃの出店に幼ないころの郷愁を覚えます。風鎮祭は昨年はじめてでしたが、造り物の材料のアイデアがいいことと、出品数の多いことに感心しました。こういった伝統の行事だけは絶やさず町民全体で盛りあげていきたいものです。」



# 町民文芸



## 俳句

野尻あけび句会抄

(七月七日於津留くらぶ)

新莫塵の句へる部屋の風涼し  
とりどりの花咲き揃ひ梅雨の句碑  
今日も亦南公の花を確めに  
塞ぐ日のなくて夏炉に客迎え  
豆の蔓廻りのものを捕へいし  
モナリザも並べてありし夜店先  
梅拾ふ焼酎漬も亦たのし  
七夕の選挙を済ませて句座につく  
選挙戦庭に一輪ダリヤ咲く  
姫百合や駄桶の水につけてあり  
又もやと核実験か梅雨憂し  
草の丈伸びて隣りも遠くなり

瀬井英川  
熊谷こう女  
草村あつ代  
野尻里女  
馬原その女  
野尻誓道  
瀬井てる女  
岩下鈴子  
藤井秋雨女  
長友たつ子  
甲斐菊江  
瀬井せん女

## 肥後狂句

御神火会六月例会入選句

大成功、三億犯な時効待ち  
梅雨本番、ダイヤ狂わす土砂崩れ  
今頃は、作男どま居らっさん  
大成功、「モナリザ」ファンしびれさせ  
東西南北、風呂は鬼門にや据えられん  
今頃は、野イチゴちぎる者ンも無ア  
東西南北、電波は片手落ちの無ア  
大成功、郷土から来る寄附貰ア

本田紫郷  
浦塚南夫  
林田一声  
岡本琴司

## 漢詩

社倉 今泉多美江(82)

人間到所青山在  
(山陽先生ノ詩ノ一片)

高森峠ニ立此詩ヲ思  
ホウフツアブタクアブコヨクヤ

彷彿險ニ浮故郷ノ山  
シニヘンレナランヤ  
人生ノ変転我爾不成也  
いく年月故郷をよそに青葉かげ  
八十二(ヤソジ)の夏をむ  
かへけるかな 白蓮

## 「高森音頭」の唄

一、阿蘇の大橋 渡れば南郷  
ここは高森 山の町  
夜霧朝霧 なさけの霧に  
ぬれて花咲く 恋もある  
タンタン高森 音頭で踊る  
さあさ来なっせ よりなっせ  
昔しので 高森城跡  
峠校も泣いて散る  
越えりや 草部ばんばの踊り  
野尻じまは 獅子太鼓

## おめでた おくやみ

| 出生   |       | S49. 6. 16~S49. 7. 15 |        |           |           |
|------|-------|-----------------------|--------|-----------|-----------|
| (住所) | (保護者) | (出生)                  | (性別)   | (生年月日)    |           |
| 下町   | 山本 敏夫 | 尚 祐                   | 男      | 49. 6. 7  | 熊谷 起代女    |
| 村山   | 田上 安盛 | 千 恵                   | 女      | 49. 6. 11 | 甲斐 恵美子    |
| 森    | 穂見 雄一 | かおり                   | 女      | 49. 6. 18 | 熊谷 紫雲     |
| 下町   | 伊佐坂 清 | 英 之                   | 男      | 49. 6. 19 | 瀬井 かの     |
| 旭通   | 甲斐 光志 | 喜代美                   | 女      | 49. 6. 24 | 草村 鶴代     |
| 上草   | 松尾 敏彦 | 政 弘                   | 男      | 49. 6. 26 | 熊谷 つね     |
| 草部   | 上原 正士 | 恵 恒                   | 女      | 49. 6. 2  | 赤星 山雪女    |
| 草部   | 村上 邦男 | 斉 貴                   | 男      | 49. 6. 11 | 馬原 岳人     |
| 河津   | 安藤 貴士 | 貴 宏                   | 男      | 49. 6. 14 | 〃         |
| 留    | 佐藤 十蔵 | 奈 美                   | 女      | 49. 6. 9  | 〃         |
| 死亡   |       | S49. 6. 16~S49. 7. 15 |        |           |           |
| (住所) | (遺族)  | (続柄)                  | (死亡者)  | (年令)      | (死亡年月日)   |
| 西中原  | 古庄カヨ子 | 夫                     | 古庄 堅   | 43        | 49. 6. 13 |
| 横町   | 谷川 末海 | 母                     | 谷川 ミヅヲ | 86        | 49. 6. 17 |
| 中    | 小糸 善弘 | 父                     | 小糸 正   | 81        | 49. 6. 23 |

以下ハヤシ  
三、鍋平に テントを張れば  
若いこだまは 友を呼ぶ  
山の仲間が 今年も揃うや  
キャンプファイアーの  
火が燃える

▽色見、西丁の山室 開さんから  
(トシエさん・46歳ご死去)  
▽津留、平の甲斐シズ子さんから  
(ムツエさん・74歳ご死去)  
▽高森、横町の谷川末海さんから  
(ミヅヲさん・86歳ご死去)  
▽中の小糸善弘さんから。(正さん・81歳ご死去)  
▽広島県福山市の草村豊治さんか  
ら。(一般寄付)

ご 寄 付  
ありがとうございました

次の方々から町社会福祉協議会  
に対して、心暖かいご寄付をいた  
だきました。